



社協だより

# ほほえみ

No.73

2023年10月1日

P2 ■ 共同募金委員会からのお知らせ

P3 ■ あなたも参加してみませんか？  
ふくしの講座

P4 ■ サマーチャレンジ開催

P5 ■ 社協からのお知らせ

P6 ■ 子育て支援サポーター養成講座  
受講生募集

P7 ■ 介護予防教室紹介

P8 ■ 香典返し・善意寄付

発行／社会福祉法人 和水町社会福祉協議会

TEL 0968-34-2366・0968-34-2390



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。





あなたも参加してみませんか？

# くらしの講座



## 第1弾 たのしく学ぶ介護技術講座

日時 10月26日(木) 午前10時～12時

講師 介護老人保健施設 ゆうきの里(玉名市)

理学療法士 川嶋 幸子 氏  
作業療法士 嶋田 将之 氏

本講座に併せて、役場包括支援係による介護相談会や福祉機器展示会を開催します。

## 第2弾 自宅で楽しむ折り紙講座

日時 11月10日(金) 午前10時～12時

講師 NPO 法人 ウィンティ 21  
代表 中川 妙 氏 (山鹿市)



## 第3弾 秋から冬の寄せ植え講座

日時 11月24日(金) 午前10時～12時

講師 菊水ナーセリー (和水町竜門)  
代表 原 翔吾 氏



会場 和水町福祉センター  
(和水町平野 1276-3)

定員 各日 30名

※1回のみ受講や3回全て受講も可能です。  
申込時にお申し出ください。

締切 令和5年10月18日(水)

持ってくるもの

- ・介護技術講座 筆記用具、動きやすい格好
- ・折り紙講座 筆記用具、ハサミ、のり
- ・寄せ植え講座 筆記用具、軍手、動きやすい格好

# じぶんの町を良くするしくみ。 10月1日(日)～12月31日(日) 赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

和水町共同募金委員会では、運動月間(10月～12月)にかけて、各世帯をはじめ、企業・店舗・職域・学校募金など様々な場面で募金活動を展開させて頂きます。皆様から寄せられた募金の8割程度が、令和6年度の事業費として和水町共同募金委員会に配分されます。昨年度は、皆様のご協力より、目標額に近い実績となりました。今年度の目標額は、**2,630,000円**です。1人でも多くの方のご理解・ご協力をお願い致します。



## 赤い羽根共同募金って、どんな募金？

●昭和22年、戦後の貧しさの中で、ともに助け合って生きていこうという熱い連帯感から始まった、70年を超える歴史ある運動です。共同募金は、社会福祉法という法律を根拠として各都道府県を単位として行われ、災害時など例外を除き、集まった寄付金はその都道府県内で使いみちが決められます。つまり、**寄付した方々の地域に還元される寄付金**です。



## 募金なのに、なぜ目標額があるの？

●共同募金は、集まった寄付金を特定の配分先などに単純に配分していません。まず、民間の社会福祉施設や団体、社会福祉協議会などからあらかじめ配分の申請があがってくるところから始まります。その申請内容について、その必要性・緊急性などを審査し、寄付者の方々に納得していただけるような配分計画をたて、その計画額を目標額として行う募金です。言い換えると、目標額は最小限度、これだけは是非必要だという計算から割り出された金額という事です。



## 募金は、どんなことに使われるの？

●共同募金は、民間の社会福祉活動の資金として使われます。広域的には、県内の民間福祉施設や福祉団体などに配分されます。共同募金によって、民間の社会福祉施設や社会福祉協議会などの社会福祉の団体は、様々な活動が行えるわけです。

そして、赤い羽根共同募金は、熊本県共同募金会が主体となり、その下部組織である和水町共同募金委員会によって実施されます。つまり皆様からお寄せいただいた募金は、**和水町の福祉のために**役立てられています。

## 和水町の主な配分事業

ボランティア活動費 57万円

各ボランティア団体や町ボランティア連絡協議会など町内のボランティア活動推進のため。



総合福祉的事業 87.6万円

社協活動の広報・啓発活動を通して、誰もが安心して暮らせるまちづくりのため。

老人福祉活動費 48.7万円

ひとり暮らしふれあい招待会や老人クラブ連合会育成費など。地域または組織間におけるつながりの構築を図る。

児童・青少年福祉活動費 24.7万円

児童・生徒を対象とした児童デイサービスやワークキャンプ事業・福祉体験などの福祉教育の推進を図る。



### 子育て広場と七夕交流会開催!!

コロナ禍で中止になっていた、子育て広場との七夕交流会を4年ぶりに実施することができました。当日は子育て広場に参加されているお母さんと子どもたちが、ふれあい会に参加されている三加和地区の方とレクレーションをしたり、七夕飾りをつくったりして一緒に楽しみました。また、たくさんの願い事が書かれた大きな七夕が完成し、福祉センターの玄関に飾ると、一段と季節を感じるイベントとなりました。



### なごみAG会による温泉宅配

9月6日(水)になごみAG会による温泉宅配が実施されました。4年ぶりに実施された本事業は今回で28回目を迎えることができました。三加和地区の80歳以上ひとり暮らし宅へ三加和温泉のお湯を届けられ、温泉を希望された方は「2、3回入るよ。」と大変楽しみに待っていただいていたようです。



### 三加和小学校手話体験学習

三加和小学校4年生を対象に、手話体験学習を実施しました。ゲストティーチャーに原賀和代氏、竹下久美子氏、池上直美氏をお迎えし、2回にわたって手話の五十音や挨拶、自分の名前の自己紹介などを勉強しました。最後に「切手のない贈り物」の歌に乗せた手話をみんなで歌いました。



## 夏の思い出 サマーチャレンジ開催!!

### 夏休み児童デイサービス

1・2年生  
7月25・26日

3・4年生  
7月27・28日



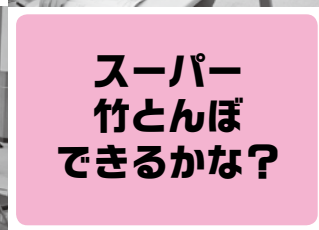
読み聞かせに  
挑戦!!



宿題  
がんばれ~!!



かき氷で舌が  
真っ青



スーパー  
竹とんぼ  
できるかな?



プラ板  
キーホルダー  
できた!



活動の様子です  
→ 

### 中学生ボランティア

8月1日の通所事業「ふれあい会」での中学生ボランティアを実施しました。三加和中学校の3年生3名が参加してくれました。

中学生はボランティアとして、参加者の受け入れやレクリエーションの手伝い、食事配膳や話し相手として、一日協力をいただきました。中でも、参加者の方と一緒に挑戦したモルックは大盛り上がりで、年齢を越えてすぐに打ち解けられていたのが印象的でした。

参加者の方も、中学生の若いパワーをたくさんもらったのではないかと思います。





# 介護予防事業活動紹介

## ～お茶の間筋トレ体操教室～


各公民館において、週1回「お茶の間筋トレ体操教室」が実施されています。体操は、誰でもできる簡単な体操となっていますので、皆さんのご参加をお待ちしております！




曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
9:30 ～11:30	☆焼米 (焼米公民館)	☆下津原西 (下津原西公民館)	☆立石 (立石公民館)	☆米渡尾 (米渡尾公民館)	☆岩尻 (岩尻公民館)	
	☆前原 (前原公民館)	☆鷲原 (鷲原公民館)	☆長小田 (長小田公民館)	☆志口永 (志口永公民館)	内田 (内田公民館)	
	江栗 (江栗公民館)	☆中岩 (中岩公民館)	☆上岩 (上岩公民館)	前野 (前野公民館)	☆野田 (野田公民館)	
	久米野 (久米野公民館)	板橋東 (台公民館)	下大田黒 (下大田黒公民館)	緑 (三加和公民館)	☆上十町 (猿懸公民館)	
	西吉地 (村公民館)	中林 (中林公民館)	皆行原 (皆行原公民館)	☆下岩 (下岩公民館)		
	☆山十町 (橋上公民館)		☆下津田第1,3,5週 (下津田公民館)	中吉地 (山森公民館)		
	中十町 (集会センター)					
13:30 ～15:30	☆大江田 (大江田公民館)	☆本村 (本村公民館)	☆下久井原 (下久井原公民館)	北原 (北原公民館)	☆日平 (日平公民館)	☆白石 (白石公民館)
	用木 (用木公民館)	☆古閑 (古閑公民館)	藤田 (藤田公民館)	萩原 (萩原公民館)	☆牧野 (牧野公民館)	☆上久井原 (上久井原公民館)
	☆平野 (平野公民館)	中路 (中路公民館)	中原 (中原公民館)		☆江光寺 (江光寺公民館)	馬場 (馬場公民館)
	☆西口 (平々公民館)	☆上和仁 (中組公民館)	☆春富 (春富公民館)		ロマン館	上津田 (上津田公民館)
	上大田黒 (上大田黒公民館)	和仁東 (和仁東公民館)	☆寺山 (寺山公民館)		☆中和仁 (鬼丸公民館)	☆東吉地 (切畑公民館)
	板橋西 (小原公民館)	(福祉センター)			和仁西 (和仁西公民館)	男性体操 (福祉センター)

☆印は、社協が町から委託を受けて実施している地区になります。


## 相談援助実習終了～九州看護福祉大学&熊本学園大学～

  
九州看護福祉大学 山下 里歩

25日間の実習を通して幅広い事業に参加させて頂く中で、社会福祉協議会が地域の福祉機関として住民の方々に寄り添い、地域づくりの中心として機能していることを実感しました。利用者さんと交流する機会が多くあり、支援者としての関わり方を学びつつ、私の方が沢山元気を頂きました。毎日楽しく学ぶことができたのは、温かく私たちを迎え入れて下さった地域・職員の皆さんのおかげです。ありがとうございました！

  
九州看護福祉大学 正泉寺 弥生

社会福祉協議会での実習を通し、様々な事業に参加する事が出来ました。職員の皆さんからは、毎日丁寧なご指導を頂きありがとうございました。また、利用者の皆さんやボランティアさんより、「これからも実習や国家試験を頑張ってください」と嬉しいお言葉を頂戴し、学習を継続する励みになっています。今後は実習で得た学びを深め、住民の強みを活かした地域づくりについて勉強を続けていきます。25日間大変お世話になりました。

  
熊本学園大学 大林 智

24日間の実習期間中、多くの事業に参加させて頂き、私にとって地域住民の方との交流はとても貴重な経験で、大変有意義な時間となりました。どの会場においても、優しく受け入れてくださる所は地域の特色だと感じました。今後は大学に戻り、実習での学びをこれから学習に繋げていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

# たまなファミリーサポートセンター

## 子育て支援サポーター養成講座 受講者募集



玉名市・玉東町・南関町・和水町の1市3町では、玉名圏域定住自立圏共生ビジョンの一環として、ファミリーサポートセンターの連携及び人材育成があり、本町在住の方でも、他市町の講座を受けることができます。

サポーター養成講座とは、子育て世帯を支援するために、保育園や学童への送迎や子どもを一時的に預かるための講座で、特別な資格などは必要ありませんが、全項目24時間の受講が必要です。心身共に健康で子育てに理解と熱意がある方お待ちしております。

なお、参加を希望される方は、準備の都合上、**10月20日(金)まで**に、和水町社会福祉協議会(TEL 0968-34-2366)にお申し込みください。

◆対象：子育て支援に関心があり講座をすべて受講できる方

◆会場：玉名市福祉センター

11月6日(月)

10:15~10:30	開講式 オリエンテーション
10:30~11:30	玉名市の状況/ファミリーサポートとは
13:00~15:00	保育の心

11月8日(水)

10:00~12:00	心の発達とその問題①
13:00~15:00	心の発達とその問題②

11月9日(木)

10:00~12:00	幼児安全法
13:00~15:00	子どもの身体の発育と病気

11月13日(月)

10:00~12:00	食育
13:00~14:00	栄養と食生活
14:10~16:10	小児看護の基礎知識

11月14日(火)

10:00~12:00	小児看護の基礎知識 (歯の衛生指導)
13:00~15:00	子どもの世話と遊び

11月17日(金)

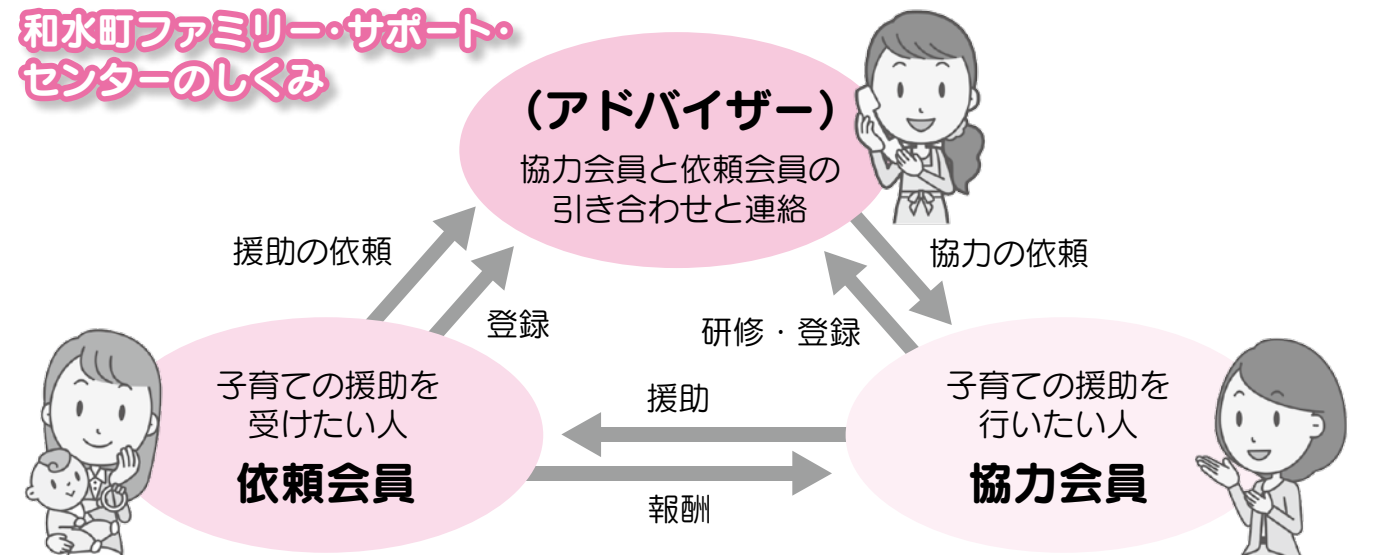
10:00~12:00	コミュニケーションの取り方
13:00~15:00	活動を円滑に進めるために / 閉講式

## ファミリー・サポート・センターとは？

ファミリー・サポート・センター(通称：ファミサポ)では、育児の援助を受けたい人(依頼会員)と行いたい人(協力会員)の相互援助活動です。例えば、保護者の方の急用や病気などで困った時に、会員同士お互いに助け合いながら子育てを行い、円滑な相互援助活動のお手伝いを「和水町ファミリー・サポート・センター」が行います。

和水町では、協力会員・依頼会員・両方会員の登録を随時行っています。

### 和水町ファミリー・サポート・センターのしくみ



# 寄付御礼

次の方々より香典返しに代えて多額の寄付を頂きました。ご報告と共に、ご逝去された方々のご冥福をお祈り申し上げます。

R 5年6月27日～R 5年9月25日 受付分

寄付者	物故者	行政区(住所)
横手宏公様	亡母) 龍子	中岩
竹下誠子様	亡夫) 鐵哉	日平
井上ヤス子様	亡夫) 國雄	東吉地
富永健士様	亡父) 文夫	藤田
甲斐美恵子様	亡夫) 正晴	米渡尾
吉田陽子様	亡夫) 照紀	蜻浦
松尾一俊様	亡母) 美智子	西口
田嶋卓浩様	亡母) トシエ	板楠東
坂本博幸様	亡母) 敏子	馬場
石原正治様	亡父) 時重	大江田
武田恵美様	亡夫) 好文	板楠東
坂本正則様	亡妻) 丕子	長小田
庄山誠様	亡父) 精治	菊池市
柴尾文子様	亡夫) 行徳	大江田
内野祐治様	亡父) 竹實	上吉地
徳永節子様	亡夫) 利廣	中吉地
石原博明様	亡母) 美智子	立石
永田洋治様	亡母) イズミ	用木
久井原誠一様	亡母) マスエ	東吉地
伊藤博文様	亡母) ミサ子	中和仁
斉木稔様	亡母) 靖子	菊池市
永田恵様	亡夫) 武澄	寺山
宮本恵介様	亡母) 紀代子	用木
石原文也様	亡父) 重也	下津原東

## 善意寄付

下記の方より、善意の物品寄付をいただき、ありがとうございました。寄付については、社協事業に活用させていただきます。

◇金一封◇

- ◆一般寄付 1件
- ◆匿名 3件

# 法律相談・補聴器相談

	10月	11月	12月
法律相談	10月27日(金) 10:00~12:00 福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権有) 《要予約!》	11月24日(金) 10:00~12:00 福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権有) 《要予約!》	12月22日(金) 10:00~12:00 福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権有) 《要予約!》
補聴器相談		11月17日(金) 9:00~12:00 福祉センター (尙)熊本補聴器 センター対応	

## 社会福祉協議会会費募集完了

~ご協力ありがとうございました~

今年度も、8月から9月にかけて、地域住民の皆様から下記のとおり社協会費募集にご協力いただき誠にありがとうございました。

皆様から寄せられました会費は、地域福祉の推進のため活用されます。(速報値)

内 訳	件 数	金 額
菊水地区	1,744件	872,000円
三加和地区	1,359件	679,500円
合 計	3,103件	1,551,500円

## 編集後記

8月から9月にかけて、和 watermark 町地域福祉計画及び活動計画策定に伴う座談会を町内3地区で実施させていただきました。久しぶりの座談会で最初は緊張しましたが、地域住民皆さんの町や地元に対する熱い想いを直接伺うことが出来て実施して良かったと思いました。皆様からのご意見を計画に反映できるよう今後は作業を進めて行きます。地域に出向いて直接話し合うことの重要性を再確認出来た座談会でした。(石原)